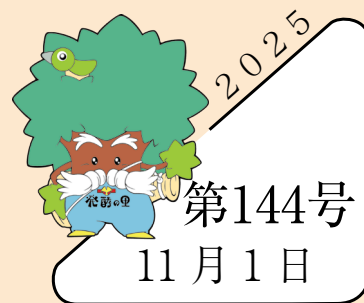


① こうざき 議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115

祝 神崎町町村合併70周年

祝 神崎町町村合併70周年記念式典



これからも町民の皆様とともに

第3回臨時会・・・・・・・・・・P 2
第4回定例会・・・・・・・・・・P 4
決算認定・・・・・・・・・・P 6

一般質問・・・・・・・・・・P 10
議会の動きなど・・・・・・・・P 16

新しい議会構成決まる

～第3回臨時会～

議長に 高橋 正剛 副議長に 椿 浩一

8月6日神崎町議会第3回臨時会を開催し、議長・副議長のほか各委員会等の構成を新しくしました。会議では、議長・副議長は選挙（投票）で選出し、各委員会等の委員については、議長の指名により選出され、互選により委員長、副委員長が決まりました。また、町長から提案された、一般会計補正予算、監査委員の選任について審議され、可決・同意されました。

議案等の概要

◎令和7年度神崎町一般会計補正予算（第2号）

既定予算に2410万円を増額し、予算総額を33億3130万円とするものです。歳出の主なものは、緊急生活支援事業として2410万円です。これは、物価高騰の影響が大きい65歳以上の高齢者へ生活支援を目的として、対象者1人につき、町内加盟店で利用できる1万円分の商品券を発行配布するものです。歳入の主なものは、地方創生臨時交付金及び前年度繰越金です。

◎神崎町監査委員の選任同意

議員から選出する監査委員の辞職に伴い、新たに高柳智議員を選任することに同意しました。

補正予算の概要

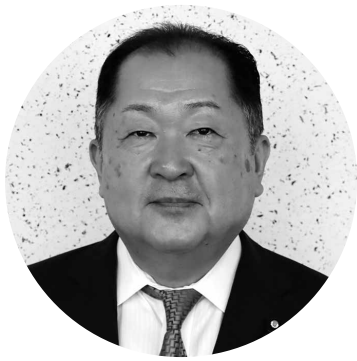
※1万円未満四捨五入

会計名	補正額	補正の主な内容
一般会計 (補正第2号)	2,410万円	・緊急生活支援事業 2,410万円

第3回（8月）臨時会 審議結果

賛成＝○反対＝×議長＝－
(議長は、採決に加わりません)

議案番号等	議案名	議決結果	池田孝幸	鈴木司	椿浩一	大原秀雄	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	宝田久元	高橋正剛
第1号	令和7年度神崎町一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
第2号	神崎町監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－



議長・副議長 就任あいさつ

議長
高橋 正剛



副議長
椿 浩一

町民の皆様には、町議会に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は令和7年8月臨時議会において、議員各位のご推挙をいただき10年振り2回目の議長に就任させていただき身に余る光栄と存じますとともにその職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

私たち議会は、町執行部と連携し町政発展に努めると共に、行政のチェック機関としての機能を果たすべく議会運営に努めてまいりますので、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長として、議会内容の映像配信を神崎町として進めなければなりません。

町長をはじめとした執行部と議員との町行政の全体最適を目指す議論等を町民の方々に見てもらい、知ってもらうことが町にとって非常に大事なことです。知ることは興味にもつながります。興味を持てば疑問も生まれます。そして意見となります。その意見が町のためとなり、町民の方々のためにもつながります。

町民の方々の「声」を聞かせてください。皆さまが求めることの実現に向け精進したいと考えております。

神崎町議会の構成

議長 高橋 正剛

副議長 椿 浩一

委員会	議会運営	委員長	宝田 久元	副委員長	石橋 伸一
		委員	大原 秀雄	委員	高柳 智
常任委員会	総務文教常任委員会			まちづくり厚生常任委員会	
	委員長	荒井 葉一		委員長	鈴木 司
	副委員長	椿 浩一		副委員長	池田 孝幸
	委員	大原 秀雄		委員	高柳 智
	委員	鈴木 節子		委員	石橋 伸一
	委員	高橋 正剛		委員	宝田 久元
香取広域市町村圏事務組合議会議員				高橋 正剛(議長) 石橋 伸一	
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員				大原 秀雄	
神崎町監査委員				高柳 智	

令和7年第4回定例会

令和6年度各会計決算を認定

教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員を任命・選任し、ふるさと寄附金事業を大幅増額含む1億7270万円の補正予算等を可決

令和7年第4回定例会を9月9日から22日までの会期14日間で開催しました。

会議では、教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任同意、条例の一部改正、補正予算並びに令和6年度一般会計ほか4特別会計の決算認定が審議され、同意、可決、認定されました。

一般質問は、6名の議員から町政全般にわたり活発な質問が行われました。

議案等の概要

◎職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律が段階的に施行されることに伴い、妊娠・出産の申出時や子供が3歳になる前に、職員の仕事と育児の両立に関する個別の意向の聴取・配慮を義務付けするものであります。実施時期につきま

しては、令和7年10月1日からとなります。

◎職員の育児休業等に関する条例の一部改正

育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律が段階的に施行されることに伴い、常勤職員の部分休業制度について、1年につき77時間30分を超えない範囲内で1日の勤務時間の全部または一部について勤務しないことを選択できるようにし、非常勤職員については、1年につき勤務日1日当たりの勤務時間数に10を乗じて得た時間を超えない範囲内で常勤職員と同様の選択をできるようにするものです。実施時期につきましては、令和7年10月1日からとなります。

◎神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定

現行の「ひとり親家庭等医療費等助成制度」が、住民税非課税及び均等割だけの課税世帯は自己負担が無料となっておりませんが、現在、「子ども医療費助成制度」は、所得区分に関わらず、自己負担は無料となっており、制度間において差異が生じているため、ひとり親家庭等医療費助成についても、自己負担が所得区分によらず「無料」とするよう、条例の一部を改正するものであります。

◎神崎町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法の被保険者としのない者のうち「その他特別の理由がある者で条例で定めるもの」について、神崎町国民健康保険条例において「児童福祉法の規定により児童福祉施設に入所している児童又は里親に養育されている児童で民法の規定による扶養義務者のないもの」と定めるものです。

◎令和7年度神崎町一般会

計補正予算（第3号）

既定予算に1億7270万円を増額し、予算総額を35億400万円とするものです。歳入の主なものは、ふるさと寄附金事業4000万円、財政調整基金積立金9677万7千円、定額減税補足給付金支給事業1200万円、道の駅周辺整備計画策定業務委託料660万円等です。また、歳入の主なものは、ふるさと寄附金8000万円、地方創生臨時交付金及び前年度繰越金です。

◎令和7年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

既定予算に70万円を増額し、総額を7億3570万円とするものです。歳入は、国保財政調整基金への積立金70万円です。また、歳入の主なものは、前年度繰越金です。

◎令和7年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

既定予算に5490万円を増額し、総額を7億6790万円とするものです。歳出は、介護保険基金への積立金2179万円と前年度国・県の負担金精算による返還金等3279万5千円です。また、歳入の主なもの、前年度繰越金です。

◎令和7年度神崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

既定予算に162万円を増額し、総額を1億922万円とするものです。歳出は、被保険者保険料前年度精算分145万円です。また、歳入の主なものは、前年度繰越金です。

◎令和7年度神崎町水道事業会計補正予算（第1号）

収益的支出を17万4千円減額し、予算総額を2億1298万7千円とし、資本的支出を191万5千円増額し、総額5947万2千円とするものです。

収益支出につきましては、

課税支出額の減額補正に伴って、営業外費用の消費税額を17万4千円減額します。資本的支出につきましては、塩素滅菌設備及び薬品注入装置に係る経費を191万5千円増額するものです。

◎工事請負契約の変更

令和5年12月8日議決の道の駅改修土木工事（神崎PA接続部造成）の新たな工事追加により契約金額を2億6312万6600円から2億8706万8100円に増額変更するものです。利用できる国の交付金が発生したことから、舗装工事や水道管工事の前倒し発注、地盤の安定化を目的とした土留材を新たに追加し、道の駅改修事業全体の進捗を図るものです。また、追加工事に伴い、工期も令和7年11月28日から令和8年3月31日に延長します。

◎神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任同意

9月30日をもって任期が

満了する神崎町固定資産評価審査委員会委員に、新たに大嶋吉治氏（神崎神宿在住）を選任することに同意しました。

◎神崎町教育委員会委員の任命同意

9月30日をもって任期が満了する教育委員会委員に、石井康之氏（郡在住）を新たに任命することに同意しました。

◎令和7年度神崎町一般会計補正予算（第4号）追加議案

既定予算に1500万円を増額し、予算総額を35億1900万円とするものです。歳出の主なものは、ふるさと寄附金事業1500万円です。また、歳入の主なものは、ふるさと寄附金です。令和7年産米を返礼品に先行予約としたものが好評で、寄附額が増額したため再度の補正となりました。

第4回（9月）定例会 審議結果

賛成＝○反対＝×議長＝―（議長は、採決に加わりません）

議案番号等	議案名	議決結果	池田孝幸	鈴木司	椿浩一	大原秀雄	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	宝田久元	高橋正剛
第1号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第2号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第3号	神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第4号	神崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第5号	令和7年度神崎町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第6号	令和7年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第7号	令和7年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第8号	令和7年度神崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第9号	令和7年度神崎町水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第10号	工事請負契約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第11号	神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第12号	神崎町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第13号	令和7年度神崎町一般会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―

令和6年度 一般会計ほか4会計の決算を認定

令和6年度決算は、9月10日に上程され、長竿伸一代表監査委員から意見書の説明を受け、その後、12日に総務文教常任委員会、16日にまちづくり厚生常任委員会で審査を行い、22日本会議で審議し、全て認定されました。主な質疑、討論は次のとおりです。

令和6年度会計別決算額

(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引額	繰越額	実収 質支
一般会計	3,777,710	3,228,925	548,785	355,232	193,553
特別会計	国民健康保険	694,589	684,239	10,350	10,350
	介護保険	720,467	665,371	55,095	55,095
	後期高齢者医療	100,045	98,594	1,451	1,451
水道事業 (収益的収支)	215,531	181,978	33,553	0	33,553

健全化判断比率

● 早期健全化基準を超えていなければ健全と判断できます。

指標	内容	神崎町	早期健全化 基準
実質赤字率	一般会計の赤字割合	赤字なし	15%
連結実質赤字比率	全ての会計を合算した赤字割合	赤字なし	20%
実質公債費比率	年間の借入金返済額の割合	3.0%	25%
将来負担率	将来負担が見込まれる負債の割合	※ ー	350%

※ 将来負担額を充当可能財源等が上回るため、「-」と記載しています。

監査委員からの 意見(要旨)



長竿代表監査委員

令和6年度決算は、7月23日から8月4日までの5日間決算審査を行い、関係法令に基づく諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(一般会計)

重点事業として定額減税補足給付金事業や道の駅改修土木工事、成田神崎線道路改良工事に加え、神崎ふれあいプラザ空調機器改修工事、自治体情報システムの標準化・共通化に係る業務委託事業を実施し、経常業務も滞りなく遂行されました。また、健全財政を堅持しながら効率的な業務を執行できたことは評価すべきことと考える。町財源の基礎である町税の収納額は

個人住民税、固定資産税が減収となったため、7億1,931万4千円(対前年度2.1%減)となりました。外国人の増加に伴う未納も増加傾向にあると思われるので、今後も職員全体で滞納処分にあたり、徴収率の向上に努めていただきたい。

(国保会計)

国民健康保険税現年度分の徴収率は、93.8%(前年度95.6%)、滞納繰越分31.5%(前年度30.8%)で、全体では87.6%(前年度89.5%)となつています。全体の徴収率で1.9%減少しており、これは、国保加入者の減少と反比例して、外国人被保険者が増加していることがあげられます。また、前年度と比較し、滞納処分件数も減少しており、税負担の適正、公平という点からも、徴収対策に二層の努力と工夫が望まれます。

(介護保険会計)

保険給付費は令和5年度と比較して685万9千円(1.1%)減少していま

すが、施設入所者に係る施設介護サービス費や特定施設入所者介護サービス費が増加しており、継続的、長期的にかかる経費であるため、注視していつてもらいたい。今後は更に高齢者の増加に伴い保険給付費が増加すると思われるので、委託となった地域包括支援センターと連携し、介護予防の取組を強化することを期待します。

団塊の世代が75歳に到達し、年々被保険者数の増加が見込まれ、また、1人当たり年間医療費が県内でも高い状態が続いている。後期高齢者健診の受診率向上に努めてもらい、医療費の低減につながることを期待します。

(後期高齢者会計)

経営費の削減を図るとともに、漏水処理、配水管の布設など、外部に発注することなく、町職員が自主施工で実施しており、経費の低廉化と職員の技術向上に努めていることは大変評価

(水道事業会計)

きます。今後、老朽化した配水管の布設替え等大規模な改修・新設（配水池等）も予測されることから、収益の向上に努め自主財源の確保に努めていただきたい。

総括質問

総務文教常任委員会



荒井委員長

問 公共施設整備基金の目標額設定はありますか。また利用目的は何ですか。

答 公共施設整備基金は、平成31年3月に創設した「特定目的基金」であり、公共施設等の整備及び修繕等に要する資金に充てる場合に限り処分することができものです。積立の目標としては、平成31年の基金創設当初、2035年（令和17年）までに15億円を確保することを目標としてい

ます。

問 徴収対策において、臨戸や差し押さえの行える時間帯はいつですか。また、夜間に実施する場合の条件は何ですか。

答 徴収対策において、臨戸や差し押さえの実施できる時間帯は法律上特定の制限はございませんが、搜索を行うことについては、国税徴収法第143条第1項「搜索の時間制限」により日の出から日没までと時間の制限がございます。夜間臨戸は、机上調査では財産が確認できない者や、日中に仕事等でなかなか会えない滞納者と接触を図るために行っております。夜間臨戸の時間については、他法令（貸金業法）を参考にしますと訪問や電話などは午後9時から午前8時の間は避けるように定められている例もあり、また宅配の時間についても夜9時までとなつていますが、多いことから、夜間臨戸は夜9時までを目途として実施しております。

問 ごみ分別アプリの導入効果はどんなもので、ダウンロード件数は何件ですか。

答 ごみ分別アプリ「さんあーる」は、お住いの地区を登録していただくと、各種ごみの収集日をお知らせするカレンダー機能が付いており、ゴミの出し忘れを防止できる無料のアプリです。また、ごみの分別方法についても検索することができ、また、利用者は、6年度末現在で、309人（うち19人が外国人）です。

問 保険証から資格確認書にシステム改修しましたが、今後、毎年交付されますか。

答 国民健康保険の被保険者については、マイナ保険証をお持ちでない方には、資格確認書を毎年7月上旬に発行し発送する予定です。

問 小中学校のトイレの洋式化率はどうなっていますか。計画的に進めていますか。

答 トイレの洋式化率につきましては、令和5年3月現在で、神崎小学校が48・5%、米沢小学校が69・2%、神崎中学校が45・2%となっております。トイレ設置当初より児童生徒数が減少していることもあり、洋式便器が不足している状況にはありませんが、学校が避難所として使用されることもあり、また洋式化率の全国平均が68・3%となつており、今後、計画的に洋式化を推進していきたいと考えております。

まちづくり厚生常任委員会



鈴木委員長

問 介護予防事業の参加状況から、新たな計画はありますか。

答 アクティブシニア確立に向けて、現在、パーソナルトレーニングなどを扱う大手企業と協議を進めておりま

討 論

反対 なし

賛成 荒井 葉二議員

令和6年度一般会計、特別会計決算の認定について、賛成の立場から討論を行います。令和6年度の一般会計は、歳入総額37億7771万円、前年度比プラス9・2%、3億1949万2千円の増、歳出総額32億2892万5千円、前年度比プラス5・2%、1億5874万3千円の増、実質収支額は1億9355万3千円、前年度比プラス1・7%、342万円の増となりました。歳入を見ますと、地方交付税が12億9760万4千円と引き続き高く、町債は、前年度比プラス765・6%、1億4747万8千円の増額で、これは道の駅改修事業の財源として地方債を発行したことにより、大幅な増額となっています。また、定額減税補足給付金事業の実施に

したい」という意向も9件ほどありました。



今後の空家対策に期待

問 町内水道管で更新が必要な場所と、更新計画はどのようになっていますか。

答 昨年度策定しました、経営戦略に基づき更新を行っていきます。今年度は松崎地区の基盤整備事業に合わせて、配水管の486mの布設替えを直営工事にて施工予定です。今後の更新予定として、本宿5区の配水管の布設替えを令和8年度に予定しております。また、令和13年度に重要基幹管布設替工事（更新延長225m）を予定しております。

出しといった意向のある所有者の方に対して働きかけを行い、空き家バンクの登録・物件の有効活用を進めたいと考えております。

問 有害鳥獣駆除において、各地区の被害状況の把握をしていますか。また、イノシシ対策強化の計画はありますか。

答 まず、イノシシによる各地区の被害状況につきまして、毛成地区や古原地区、武田地区等で被害報告を受けています。続いて、イノシシの対策強化にしまして、役場で「くくりわな」や関連する消耗品を購入し、それらを猟友会に貸出しまして、イノシシの捕獲対策の強化を行う予定でおります。

問 空家等実態調査の結果概要を教えてください。

答 まず水道の閉栓情報や家屋データを活用し、机上での現地調査候補を抽出し、また現地調査においても空き家と思われる物件があった場合には調査対象

です。内容といたしましては、講義をして体を動かすことなどは従来の運動教室と変わらないですが、専門分野の知識を活かした、より安心安全でありながら、運動強度も高い運動教室になるものと考えております。大手企業ですので、その知名度を生かして新規の参加者が増えることを期待しております。なお、対象者は町内在住の65歳以上の高齢者です。

問 移住・定住者支援事業で、中古物件が購入されていますが、町が仲介しているのですか。また、空家バンクの活用状況はどうですか。

答 中古物件の売買に関しては、一部親類や知人を介してという物件もあるようですが、基本的には不動産事業者を介して取引されており、空き家バンクに關しては、現在登録がない状況ではありますが、昨年度実施した空き家実態調査の結果をもとに、売買や貸

に伴い、町税が減少し、地方特例交付金が増額しております。

歳出を見ますと、目的別では、定額減税補足給付金及び子ども商品券事業の実

施により民生費が前年度比プラス8.8%、自治体情報システムの標準化・共通化に係る委託業務料及びふれあいプラザ空調機器改修工事の実施により総務費が前年度比プラス15.5%と増加し、性質別では、扶助費が前年度比プラス25.3%、積立金がプラス32.9%と増加しております。全体では、健全化判断比率は、黒字で問題なく、地方債現在高も着実に減少し、限られた財源で効率的な予算執行に努めるとともに、道の駅改修工事や、主要町道の改良工事などの大型事業には継続費を組み、年度ごとの計画的な執行が図られ、町長以下職員が一丸となつて取り組んでいます。また、防災・災害対策を推し進め、町道等のインフラ整備の促進、高齢者・障害者福祉の充実、保育料

の無償化・子ども医療費・給食費の無償化などの少子化対策などについて、幅広く施策を実施し、成果を上げているところです。

特別会計においては、国民健康保険事業は、実質収支1035万円で、財政運営の主体を県が行うことで、財政の安定化が図られておりますが、国保加入者が減少する一方で、外国人加入者が増加しており、徴収率が減少しています。徴収対策に、なお一層の努力と工夫を期待します。また、今後も医療費の増加が予想されるため、特定検診の受診率向上に努める必要があります。介護保険事業特別会計は、実質収支5509万5千円で、引き続き、介護給付制限に該当しないよう、制度やサービス内容の周知とともに保険料納付の啓発に努め、高齢者の増加に伴い保険給付費が増加するので、介護予防の取組を強化する必要があります。後期高齢者医療特別会計は、実質収支

145万1千円で、1人当たり年間医療費が県内でも高い状態が続いているので、特に重症化しないよう、各種健診等の予防策を強化する必要があります。

水道事業では、災害に強い安全な水を供給するため、職員が24時間管理を行っており、経営費の削減を図るとともに、施設管理の工夫など経営の削減に努め、安定した経営が行われていきます。人口減少に歯止めがからない以上、水道普及率向上に努めていただきたいと思います。

以上、令和6年度決算は、道の駅改修土木事業、町道成田神崎線・毛成堀籠線改良事業などに大きな進捗が見られ、また、経営の削減にも努め、予算が的確に実施され、大変評価できるものであり、令和6年度の一般会計、特別会計の決算に対する賛成討論といたします。

第4回（9月）定例会 審議結果（決算の認定）

賛成＝○反対＝×議長＝－
（議長は、採決に加わりません）

議案番号等	議案名	議決結果	池田孝幸	鈴木司	椿浩一	大原秀雄	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	宝田久元	高橋正剛
認定第1号	令和6年度神崎町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
認定第2号	令和6年度神崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
認定第3号	令和6年度神崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
認定第4号	令和6年度神崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
認定第5号	令和6年度神崎町水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

町政を
問う

国家戦略特区指定 夢のある計画を

高柳 智
議 員



問 千葉県全域の指定をチャンスと捉え、エアポートシティ構想、高速道路インターチェンジ、ロードオアシスパークイング、鉄道を有する利便性、スモールタウンの特長を生かして、幅広く、柔軟に、スピード感を持って、計画を検討すべきでしょう。実現性は一切問いません。こんな特区、こんな規制緩和があれば面白いなどという各分野のご意見を伺いたい。

総務課長 災害対策として、ドローンやAIなどの活用が考えられます。また、迅速な災害状況の把握や、救援物資の移送の効率化を図



農業でも活躍するドローン

総務課担当課長 町のブランドディングの一環として、発酵大学はなかなかと思

ることが可能性として考えます。神崎町において、ドローンを飛ばすための規制がほとんどありません。特区の必要性はないと考えます。ただし、物流であるとか災害対策、産業振興で、ドローンは非常に有効と考えますので、その活用は今後、大きく検討していきたいと考えます。

います。実際に大学を建てるのはなく、仮想の大学として発酵大学を設立し、発酵によるまちづくりをその大学で具現化する。また、講座や体験イベントをプロモーションして、町の認知度を上げ、町民の方も町民以外の方も、発酵やオーガニックについてその大学で学べるというようなものです。

町民課長 成田空港を利用する外国人旅行客の観光資源は、成田山新勝寺、酒々井プレミアムアウトレット、

または小江戸・佐原の町並みなどが挙げられます。神崎町にも来て、町の魅力を知っていただいて、外国人に向けて、タックスフリーの免税店を設置し、消費税が免税され、町のおみそ、お酒、化粧品などの商品をたくさん買っていただけければ、法人の売上げ等が上がって、町の税収アップにつながります。

まちづくり課長 道の駅周辺の開発等で、土地利用規制の緩和ができれば非常に

いいですが、難しいところもあります。視点を変えて、日本酒以外の酒類製造に関して特区を設定し、他の種類に拡充、酒蔵さん以外でも、簡易に作れる濁酒を製造することができると考えます。また、自動運転トラクター等を、自動運転で圃場間移動をし、より効率的な作業を可能にするスマート特区を検討します。さらに、公共交通機関に関しても考えていく部分があると思います。



自動運転トラクター

保健福祉課長 医療に関する他の実績を見ながら、地域医療で、情報収集を行っていきます。また、地域限

定保育士は、特定の地域に限って、保育士として働ける資格を得、3年経過すれば、全国どこでも働くことができる制度です。千葉県全域が特区指定ですので、慢性的な保育士不足が解消されると期待しています。
教育課長 成田空港の機能強化も控えており、グローバル化も進む中で、英語教育は重要性がますます高くなっていくと思いますので、町の未来を担う子どもたちに、国際社会で共生していくための資質・能力等を育成するために、特区の活用ができればと考えます。
まちづくり課主幹 空き家の実態調査の結果を受けて、空き家対策計画の策定等も進め、利活用可能な物件を活用して民泊等の規制緩和を考えます。

他の質問

- ・ 議会放映の執行状況
- ・ 令和6年度決算状況
- ・ 役場法面管理
- ・ 発酵マラソン

大風や停電対応は万全か

石橋 伸一
議 員



問 8月2日の早朝に起きた台風の影響による停電の原因は何ですか。

総務課長 東京電力では、明確な原因は不明のことでした。一時的に竹や木などが電線に接触し、ショートして停電を発生することもあると伺いました。

問 停電の場所や時間は、どのようなだったのですか。
総務課長 午前5時50分頃発生し、午前9時40分頃に町内全戸の停電が解消されました。場所は古原、植房、新、武田、立野、四季の丘、大貫、郡、並木地区の合計700件近くの停電件数です。

問 停電に町はどのように対処しましたか。

総務課長 総務課とまちづくり課の職員2名が泊まりを行いました。町長、管理職と総務課の職員10人ほどで対処しました。東電への情報収集、防災行政無線で井戸水を利用して2地区へペットボトルの保存水の配布や熱中症対策としてプラザの視聴覚室を開放しました。

問 町の水道の加入率はどういうになっていますか。

まちづくり課主幹 令和7年7月1日現在の加入率は、町全体で82・6%です。植房地区は32・2%、古原地区は55・7%になっています。災害時での水道の利用等も鑑みながら加入促進に努めていきたいと考えています。

問 停電時に植房公民館のNTT公衆電話が非常時に

利用できなかった原因は何ですか。

総務課長 災害時対応の公衆電話はアナログ回線を使っていますので、通電していない状態でも通話が可能というのが原則です。NTTに確認したところ植房農村館に設置されている公衆電話に不具合が生じていると思われるので、確認を行っている最中です。



使用できなかった公衆電話

区長要望の処理は進んでいるか

問 令和7年1月から8月まで、どんな区長要望がありましたか。

総務課長 全体で32件になります。

まちづくり課主幹 要望は20件です。道路関係は現地確認等も要望があつてから

1週間以内にはするようになっています。軽微な補修等は作業委託等で業者発注を行っています。

問 防犯灯要望で却下理由に設置間隔が近いとありますが、規定があるのですか。

保健福祉課長 防犯灯の間隔は電柱2本に1本で大体50メートル間隔です。



空地の雑草繁茂も要望が多い

全国で進む制服補助

問 中学校の制服補助について検討しましたか。

教育課長 近隣の市町村では実施しているところはありますがありません。全国的に見れば増えているのは承知していますが、補助の内容も全額ではなくとも上限金額を設定

している自治体も確認しています。来年度の予算に向けてどの程度まで実現が可能か、その点も含めて今後さらに検討していきたいと考えています。

耐久年数が近づく合併浄化槽

問 合併処理浄化槽の布設替えの補助について検討しましたか。

町民課長 近隣市町の対応状況は現在、県補助金を受けながら単独浄化槽から合併浄化槽への付け替え費用の一部補助を水質保全対策としています。今年の7月に千葉県環境衛生促進協議会、千葉県市長会、千葉県町村会が、令和8年度国の予算に対する要望書を環境省へ出しました。生活排水に対する処理対策の確立として老朽化により機能不全となっている既存の合併処理浄化槽及び集中処理浄化槽の修繕に対する交付金制度の創設という要望をしていることが確認されました。

町政を
問

婚活支援・子育て支援を 超える少子化対策を

鈴木 節子
議員



問 まず、少子化について町の基礎データを確認したい。令和6年度における町の婚姻数、子どもの出生率はいくつか。

保健福祉課長 婚姻届けは7件です。5年度の合計特殊出生率は、1・37%です。これは、県内では5位で、千葉県は1・20%、国は1・14%です。

問 「出生率は住民投票である。」という学者もいる。町長はどう思うか。

町長 その説はよくわからないが、千葉県では、流山市、印西市、袖ヶ浦市、旭市に次いで5番目です。つくばエクスプレスや大きな



子どもたちが元気な町に

データセンターなどがある所と比べて、神崎町は特殊なものはないが、町の子育て支援が効いているのかなと考えています。

問 町の小中学校の給食費の全額助成と高校までの医療費無償化が実現した時には、子どもは増えていくのだろうと思っていたが、そうはならなかった。その時、どちらもありがたいが、子どもは大きくなってからの方がお金がかかるという声を耳にした。少子化が進む

現在では、高校や大学の方も何とかしようとする必要があったのではないかと。

保健福祉課長 それは承知しているが、町単位の制度補助は難しいです。医療費は今年度から大学生も助成を始めています。

問 新しく大学就学支援制度というものができて、今年度からは3人以上の子どもを扶養する多子世帯は、所得制限なしで大学の授業料の無償化の対象になると改正された。あまり知られてないようだが、内容を説明してほしい。

保健福祉課長 国、文部科学省が所管する制度で、授業料や入学金の免除または、減額や給付型奨学金の支給することで大学等が無償化するものです。

問 町の18歳以下の子どもがいる世帯数と、その内3人以上子どもがいる世帯数はいくつか。

保健福祉課長 377世帯と54世帯です。

問 この世帯の方は制度のことを知っているのか。

保健福祉課長 高校や大学の方で説明があると聞いていますので、町の方からはPRしていません。

問 制度の問題点として、第一子が大学を卒業してしまつと第二子、第三子は対象外となつて支援が受けられなくなる。市町村長会などで取り上げてもらえれば。
町長 機会があればお話しさせてもらえればと思います。

プラマークのごみはどのように処理しているのか

問 常任委員会で質問した時の答えは「焼却します。」でした。燃やしてしまうならどうして可燃ごみと分別するのか説明する必要があります。

町民課長 汚れのひどいものや金属、異物は取り除き一定の大きさの塊に圧縮し、リサイクル工場で新しい製品の原料として使い、再利用しています。子どもたちには工場見学の際、教え、町民には広報で再度周知していきます。

資源物回収所は使いやすく

問 どのくらいの量か。

町民課長 一番多いのは段ボールで、2・3トン、次は新聞紙で2トンです。

問 チラシと雑紙の関係は。

町民課長 処理方法は同じですが、収集、運搬の都合で回収では分けています。

問 チラシの置く場所が、牛乳パックと雑紙の間の小さな棚では少し狭いのでは。

町民課長 雑紙よりチラシを置くスペースの方が広いと認識していますが、現場を確認します。

問 ごみの分別事典が作られてから大分たっているが。
町民課長 香取広域市町村事務組合の方へ伝えます。



資源物回収所内部の様子

をう
政町
問問

F&A金属工業その後の 指導と管理について

孝幸
池田 議 員



問 昨年の指導に基づいた結果、数値はどうなったのか、再度説明願います。

町民課長 令和6年12月24日、香取地域振興事務所により水質検査を行った結果、環境省が定める環境基準を超える鉛成分が検出されました。1月21日、県・町・事業者で協議をし、水路底の泥上げ作業は翌日1月22日から23日に事業者が実施しました。環境基準は国が維持されることが望ましいとする基準であり、行政上の政策目標値で回答します。昨年12月12日、県による水質汚濁防止法による立入検査を実施し、八間川に繋が

る排水路への工場からの雨水流出を防ぐ改善指示しました。12月中には水路への排水管封鎖、新たにタンクを設置し、工場内の雨水などを受ける側溝、集水マスを設置し、雨水はタンクに貯め、冷却水として採用し、工場から出る雨水等を外に流さない改善をされました。更に、製品が雨に濡れぬよう屋根の設置また、置きしないう下に物を敷き、直接濡れないよう事業者に指導し、結果改善が見られました。

問 F&Aの情報が地元には伝わってこないし継続的に騒音もあり、夜には煙が大量に出て異臭があるようです。その後どんな指導をされたのかご説明願います。

町民課長 今年2月、3月、4月、5月、6月18日と県において水質検査を実施しました。八間川手前・F&A脇の2か所で環境基準を若干上回り、8月22日に県、町、事業者と協議し、再度泥上げの実施を依頼し、清掃の仕方も協議し、徹底した清掃指導を行いました。また今回、稲刈りなど周辺の作業に影響が出ないよう事務所協から国道下及び八間川手前の2か所の清掃を行うよう指導しました。

問 地元住民に対して、どのように知らせるのか、具体的に教えてください。

町民課長 現在、数値結果や清掃作業の実施に付いては、地元区長、用水組合役員、周辺で主要な農家には報告しております。また、地元区長からの要望につきましては、書面にて回答しております。報告時期は相談の上、実施しています。

町長 検査については県が一生懸命やっています。町も一緒になって今後も指導していく必要があると思います。内容はホームページや広報誌に掲載するなど、継続的に知らせることが大切なことだと思っています。



現在の町営住宅

町の古い施設や設備の改修計画が必要では

問 築50年の町営住宅をはじめ、わくわく西の城・小学校・中学校・給食センター・庁舎・各スポーツ施設など改修すべき施設設備が多くあります。限られた財政で修繕や建て替えをどのように考えているのか、具体的にお示しください。

町長 建築後30年以上たった建物について大規模修繕の見込みを立てています。試算では30億かかるの見込んでいます。財源は公共施設整備基金が6年度で8億8千9百万円ございます。平成31年に目標として令和17年までに、15億円の積立てを考えています。残り15億円は補助金と起債を考えています。併せて、適切なメンテナンスで長寿命化を

図り、修繕費を圧縮して行くことも大切なことかと思っています。

道の駅ハイウェイオアシス構想の具体的内容は

問 総工費18億9千万円で今後、天の川公園も含め道の駅ハイウェイ構想を具体的に示してください。

町長 道の駅や公園などを複合してハイウェイオアシスということになります。今後、周辺の盛土と同時に農地や空き家を地権者から購入し、古民家再生を行い「発酵の里こうざき」の文化や発酵体験が出来る施設として考えています。3月末までには方向性を出しているかと思っています。

まちづくり課長 今回、道の駅で設置する多目的スペースを有効に使い、町民の方にも憩いの場を提供出来ればと思っています。

※他二点、「今後五年間の町の財政について」と「成田神崎線の継続費に伴う工事内容」を質問しましたが紙面の都合で割愛します。

をう
町政問

ふるさと納税寄附額で町の 税収はどうなったのか

樫 浩一
議員



問 ふるさと納税返礼品、神崎米の生産者からの購入

価格、1俵2万5千円からの変更は考えていますか。

総務課担当課長 玄米の相場が高騰しておりますので、2万7千円で生産者の方と覚書を交わしております。

問 J Aが示している購入価格は、3万円程度と認識しています。3千円程の差額が生じています。今後、どのように対応しますか。

総務課担当課長 ふるさと納税の寄附額は、1億3千万円を超えており、お米によって町の収入が、かなり増えております。この寄附額を財源に農業費のほうか

ら農業者支援できないか検討しています。

問 最終的に返礼品用の玄米は、どの程度集まりましたか。

総務課担当課長 合計で90トンとなります。順次、寄附者への返礼品の搬送が始まっております。

問 ふるさと納税には、何名の方から寄附の申し出がありましたか。

総務課担当課長 4千件を超えているということで伺っております。

問 ふるさと納税寄附金、9月の補正予算で、1億3千万円としていますが、予算額からどの程度、増える見込みですか。

総務課担当課長 予想以上に寄附額が伸びておりまして、1億5千万円は超えるかと考えております。

米の高騰が続く中、学校

給食費の予算は大丈夫か

問 令和7年度の学校給食費の予算額を教えてください。また、6年度の決算額を教えてください。

教育課長 1食当たりの単価については、小学生が249円、中学生が283円になります。予算編成する際、物価の上昇についても考慮しましたが、想定以上に物価のほうが高騰しているという現状もございますので、12月議会には、補正等も検討させていただきたいと考えております。

問 学校給食で使用している神崎町産の特別栽培米コシヒカリは、有機農法で作っているお米だと思いますが、今年の購入価格は分かりますか。

まちづくり課長 昨年度は1俵当たり3万5500円で購入しておりました。今年は、4万3050円という金額設定にする予定です。

問 これだけのお米価格上昇等を踏まえ、給食費については、12月議会で補正予

算を組むという考えでよろしいでしょうか。

教育課長 お米の値段も12月補正を組む段階になれば、ある程度金額も落ち着いてくると思いますので、ここで断言はできませんが、12月に補正のほうを検討出来ればと考えております。

道の駅の改修工事は予定通り進んでいますか

問 道の駅の施設で改修が終了していない場所、これから改修する施設を教えてください。

まちづくり課長 今現在、造成工事、駐車場の舗装張替え工事と電気の切り回し工事を行っています。次に行う工事は、発酵市場棟の解体工事、それに合わせた電気配電盤の移設です。その後、レストランの増設、新発酵市場棟の建築に移って行く予定です。

問 この改修工事の契約の入札はいつになりますか。

まちづくり課長 国の交付金の決定時期が3月の半ば

頃になろうかと思っております。予算措置につきましては、3月議会になると考えています。そこからの発注になりますので、契約そのものは、早くても4月というようなことになります。

問 令和8年4月から工事がスタートし、終了するのは、いつ頃になりますか。

まちづくり課長 工期とすれば、令和8年度末という考え方になります。

問 新発酵市場、レストラン等の工事終了後、営業は随時開始されるという認識でよろしいでしょうか。

まちづくり課長 工事終了後、仕様の配置や附帯施設の部分もありますので、すべてが完成したらオープンという方向にしたいと思います。

問 仮に4車線化、パーキングの工事が遅れた時に、道の駅の改修が全て終了していた場合、道の駅だけを営業することは可能ですか。

まちづくり課長 パーキングがつながる前の時点で営業開始することは、可能性としてはゼロではないと考えています。

をう
町政問

町長への手紙は、どう 対応しているのか

久元 議員
宝田 議



戸籍法改正で氏名にふり
仮名

問 町長への手紙は年どの

くらい広報に折り込んでい
るのか。また、匿名の人は
いるのか。

総務課長 広報に4か月に
一度入れています。無記名
の方もいます。

問 記名している方には町

長は返事を出しているのか。
町長 全部目を通していま
す。名前が書いてある方に
は連絡しています。

問 100名以上いる町職
員の声も聴く必要があるの
では。

総務課長 職員については
担当課長が話を聴き、課長
経由で町長へ伝えています。

問 戸籍法の改正で法務省
から氏名のふりがなについ
て確認の手紙が届いた。5
月26日までに町内から修正
の依頼があったのか。

町民課長 手紙は町から出
しました。来年の5月25日
までの提出なので、今のところ
修正の申し出はありません。

選挙の投票時間の繰り上げ

問 現在、投票締切が午後
8時になっているが、以前
の午後6時に繰り上げたら
どうか。

町長 県内でも安房地域が
実施しているが、近隣の香
取地区で足並みをそろえる
ことが良いと思います。

合併70周年お祭り大集結

問 10月19日に行く米沢、
神崎合併70周年記念事業の
内容は。

総務課長 午前はプラザ多
目的ホールで町内外200
名程度の来賓、顕彰者をお
迎えして式典を予定してい
ます。午後は「お祭り大集
結フェスタ」と銘打ちまして
町内の神輿、山車、御太刀
等を展示し、お囃子の演奏
や「神崎音頭」をみんなで
踊ります。最後は、スカイ
ランタンを打ち上げて締めく
くります。また、キッチンカー
もたくさん出店します。

かつてない新米値段の高騰

問 コシヒカリ1俵60キロ

当たりJA相場で、3万3
千円から3万5千円してい
る。学校給食米も高く購入
するの。

まちづくり課長 学校給
食米は、特別栽培米として
4万3050円で買います。

問 ふるさと納税返礼品の
米はどうか。

総務課担当課長 返礼品は

総務省から3割が限度と言
われていますので、違反と
ならない2万7千円で調達
しています。差額の3千円
は農家さんと詰めて農業資
材などで還元します。

問 ふるさと寄附金は当初
1億3千万円が今回の補正
で1億6千万円となる。返
礼品で神崎の米に人気があ
るのか。また、米以外の返
礼品は何かがあるのか。

総務課担当課長 昨年はレ
ンコンも人気がありました。
今年はサツマイモも各サイ
トでPRしていますが、やは
り早場米ということでも米
に人気が集まっています。

農地の賃借料金情報を見
直ししなければ

問 これほど米相場が高騰
しているので物納は問題な
いが、賃借料見直しが必要
では。

まちづくり課長 農業委員
会が出している情報は米の
値段が上がったといっても
替えることはできません。

あくまで農地の受け手と貸
し手で契約締結しているの
で、当事者どうしで話し合っ
てもらいます。

農地中間管理機構制度とは

問 今年から農地の貸し借
りは中間管理機構が行うよ
うだが、どういう制度なのか。
まちづくり課長 今年の4
月から農地法の改正により
農地の貸し借りは農地中間
管理機構を通して行うこと
になりました。貸し手の方
は管理機構に貸し、借り手
の方は管理機構から借りる
ような仕組みになっています。

毎月の町広報にお悔やみ、
誕生を掲載しているが

問 現在、個人情報流出
することが問題になってい
るが、毎月亡くなった人、
生まれた人が広報に掲載さ
れているが苦情はないのか。
総務課担当課長 死亡者と
出生者を広報に掲載してい
ますが、申出のあった場合
は掲載していません。

香取広域市町村圏事務組合議会報告(抜粋)

石橋 伸 一 議員

6月26日に、令和7年6月臨時会が香取市山田支所議場において開催されました。当日は、議案第1号から議案第5号を一括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。

議案第1号令和7年度香取広域市町村圏事務組合一般会計補正予算の案件は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ600万円を

追加し、補正後の総額を63億2845万2千円とするものです。議案第2号工事請負契約の変更については、現在9月中旬に竣工予定の小見川分署庁舎建設工事において、工事費の増額及び減額が生じたので、変更契約を締結するものです。議案第3号は、小見川分署の災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材を更新するに当たり、議

会の議決を求めるものです。議案第4号は、香取市消防団の消防ポンプ自動車を更新するに当たり、議会の議決を求めるものです。議案第5号は、香取市及び多古町消防団の小型動力ポンプ軽四輪駆動積載車を更新するに当たり、議会の議決を求めるものです。

香取郡市町議会議員研修大会を開催

8月22日、多古町コミニティプラザ文化ホールで、令

和7年度香取郡市町議会議員研修大会が開催されました。当日は、1市3町の議員をはじめ、谷田川元、小池正昭両代議士のほか多くの来賓を迎え、本町からは議員9名が出席しました。研修は、株式会社エフオー代表取締役の小松崎友子氏から「これからの観光戦略」世界から選ばれるためにすべきこと」と題した講演が行われました。研修会終了後、1市3町の首長も交え、意見交換懇談会が開催され、交流が図られました。

議会の動き

8 月

- 6日 議会運営委員会・全員協議会
- 6日 第3回臨時議会
- 22日 香取郡市町議会議員研修大会

9 月

- 6日 議会運営委員会・全員協議会
- 9日 第4回定例会(第1日)
- 10日 第4回定例会(第2日)
- 12日 総務文教常任委員会
- 13日 敬老大会(高橋議長、鈴木司議員)
- 16日 まちづくり厚生常任委員会
- 22日 第4回定例会(第3日)
- 25日 神崎中学校体育祭
- 25日 福島県古殿町議会行政視察(高橋議長)
- 27日 神崎小学校・米沢小学校(米沢保育所)運動会

10 月

- 3日 議会広報編集特別委員会
- 4日 神崎保育所運動会(高橋議長)
- 5日 芝山町政施行70周年記念式典(高橋議長)
- 19日 神崎町町村合併70周年記念式典
- 22日 香取広域市町村圏事務組合議会(高橋議長、石橋議員)
- 23日 神崎町文化祭町民音楽会(椿副議長)
- 24日 議会広報編集特別委員会
- 26日 神崎町文化祭芸能発表会(高橋議長)
- 27日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会(大原議員)
- 29日 県道成田神崎線期成同盟視察研修会(高橋議長・まちづくり厚生常任委員)



議員研修大会

編集後記

9月定例会において、令和6年度神崎町の一般会計・特別会計・水道事業の決算が審議され、全て認定されました。詳細は本誌記載の通りです。

現在の「議会だより」は今回の144号発行で36年目を迎えました。「議会だより」の制作において、議会広報編集特別委員会では、限られたページに議会で語られた内容を出来るだけ分かり易く、また議会に興味を持って頂ける構成と編集、読み易さに心掛け、制作しております。今後更に興味を持てる「議会だより」を制作して参りますので、皆さまのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

池田 孝幸

